

建設現場を一斉監督・指導

昨年12月、県下の172建設現場を対象として山口労働局による一斉監督・指導が行われましたが、**全体の約38%に当たる66現場**で法令違反が指摘され、うち**5現場に対しては作業停止等の命令**を受ける結果となっています。

詳しくは、リンク先の山口労働局ホームページをご覧ください。

1. 監督・指導結果の主な違反事項は次のとおりです。

- (1) 足場や高所の作業床等からの**墜落・転落防止措置**違反
- (2) **元方事業者**の安全衛生管理面における違反

2. リスクアセスメントの導入状況調査が行われています。

- (1) 172現場のうち**100現場(58%)**は取り組んでいるが、72現場(42%)は取り組みが確認できない。
- (2) リスクアセスメントの取り組み **(例)**
 - ①見積もりのできる**ボード**の設置及び**リスクアセスメントKY活動**の実施
 - ②工事の工程毎の**予測されるリスク**に対する除去・低減対策に実施
 - ③工事施工計画段階の**リスクアセスメントの実施**及び本社における**審査**

3. 今後の対応として、山口労働局第11次労働災害防止計画に基づき、建設業を重点業種と位置づけて下記を重点に推進するとされています。

- (1) **墜落・転落**による労働災害防止を最重点課題として推進すること
- (2) 改正労働安全衛生規則により義務付けられた**足場の中さん等の設置**の徹底
- (3) **リスクアセスメント等の積極的な導入**の指導

平成22年度業種別災害発生状況

業 種	死亡	死 亡 (前年同期)	休業災害	合 計	構成比 (%)	合計値 前年費	増減率 (%)
全 産 業	11	22	1,181	1,192	100.0	-26	-2.1
製 造 業	2	5	295	297	24.9	-27	-8.3
鉱 業	0	0	4	4	0.3	0	0.0
建 設 業	2	7	194	196	16.4	+11	+5.9
運 輸 交 通 業	2	2	110	112	9.4	-11	-8.9
貨 物 取 扱 業	0	0	8	8	0.7	+4	+100.0
農 林 業	0	0	62	62	5.2	-14	-18.4
水産・畜産業	1	0	9	10	0.8	+5	+100.0
その他の事業	4	8	499	503	42.2	+6	+1.2